

2011 港区 冬季 テニス 大会

主 催 港区教育委員会
(公財)港区スポーツふれあい文化健康財団 (一財)港区体育協会
主 管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクター 岡山 暢子
レフェリー 中西 晴義
大会運営係 VOLFES

日 時 2011年12月11日 8:00~18:00 雨天中止(小雨の場合決行)

会 場 芝浦テニスコート(オムニコート) 港区港南1-4-1
当日の連絡 090-5305-4223

種 目 ミックスダブルス

集合時間

No. 9-10 17-18 37-38 45-46	の方は AM 7:50
No. 11-12 23-24 31-32 50-51	の方は AM 8:20
No. 4-5 21-22 35-36 43-44	の方は AM 8:40
No. 6-7 19-20 33-34 48-49	の方は AM 9:00
No. 8 15-16 39-40 47	の方は AM 9:30
No. 2-3 25-26 29-30 52-53	の方は AM 9:50
No. 13 14 41 42	の方は AM 10:20

上記以外の方は AM 10:50 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 6ゲーム先取 ハードハンテジスコアリング方式 セルフジャッジ方式
(天候等により変更する場合があります)

表 彰 1~3位(表彰状)

そ の 他

- ・試合球は参加者が ダンロップフォートイエロー 2個入 1缶を持参する。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

・判定とコール

(1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。

(2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。

・カウントのコール(サーバーの義務)

新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。

・サービスのレット

レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとは判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)

・試合が終了したら

勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。セットボールは敗者が持ち帰る。